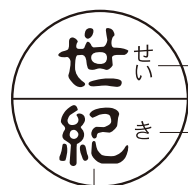


熊野の原始思考



運命は？=自利的

●世間に身を置き、世事に精を出す事。

全体の部分

●己の生命の系を、遺伝子に見出す事。

独自の存在

宿命は？=利他的

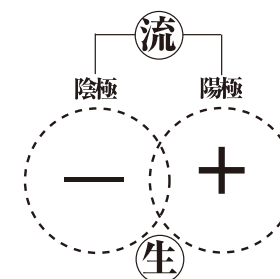
日本古来の精神性を宿す紀州熊野の地に「生命潮流&生々流転」他のもののために
の生き方や森羅万象の仕組みを見出す=熊野詣で

紀の国・紀伊・紀州・南紀・東紀州

世界は万物すべてが
他のもののために
尽くし合って
成り立っている



原始思考法は、
物事の何が大事か？何が根本なのか？・・・と
情報に振り回されず自らの遺伝子DNAの中から
直感的に、本能的に、原始的に事柄を紐解き、
常に宇宙・全体像をイメージしながら
思考すること。

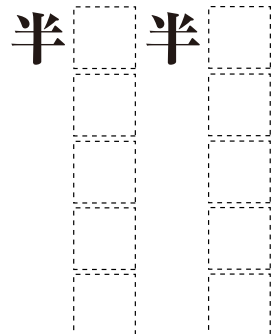


1/f ※以下は一例・・・

半世半紀 = ●世の中の心の環境デザイン
●紀州・熊野の自然に学ぶ

生き方
運命生き様
宿命

半 **X** 半 **Y** = **Z**



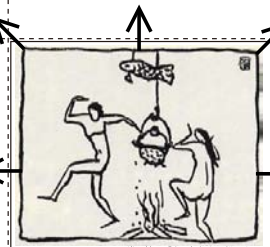
使命を悟る・自利利他的

XとYは全くかけ離れたモノではなく
Xの世界を通して得る智慧や情報が、
Yの世界の感受性を高め創造的な事
ができる生き方に・・・。
→自分のXとYを整理する。
→会社のXとYを整理する。



(Maurits Cornelis Escher)

唯一のままだに

飛べば見える
何とかなるさこころまで
病気になる物事に
とらわれない状況に
こだわらない

熊野的原始思考

宇宙・地球
世界・皇室の
動きを見つめるしこり
思凝りに
かたよらない大自然は必ず
バランスを
取ると知る

生き方がますます問われる「大変な時代」。チャンスもいっぱい！

■特定非営利活動法人 熊野生流倶楽部

満仲 雄二 文責

Copyright (C) 2008 Kumanaseiryu-club. All Rights Reserved.